

2023-24 年度

WEEKLY REPORT ROTARY CLUB OF FUKUSHIMA WEST. D2530



第
2530
地区

福島西ロータリークラブ会報

会長 渡 辺 敬 藏
幹事 宮 崎 秀 剛
奉仕プロジェクト 寺 島 英 樹
委員会委員長 会 編 写 重 相 当 朝 倉 久 仁 男

令和 6 年 1 月 4 日(木) 福島市新年合同例会 (第 20 回例会 通算第 1682 回例会)

令和 6 年 1 月 15 日(月) 第 21 回 通算第 1683 回例会

・ 例会日/月曜日 12:30 ・ 例会場/ウェディング エルティ ☎ (024) 535-6188

事務所/福島市万世町 2-5 福島銀行本店内 9F ☎ (024) 536-1010・FAX (024) 536-1011 Eメール/ f-rotary@guitar.ocn.ne.jp

1/4(木) 市内合同新年例会(第 20 回例会)

- ◇と き : 令和 6 年 1 月 4 日(木)
- ◇と ころ : ウェディングエルティ
- ◇主 催 : 福島東ロータリークラブ
- ◇参加クラブ : 福島 RC、福島北 RC、福島南 RC、福島西 RC、福島中央 RC、福島 21RC、福島東 RC



1/15(木) 第21回例会 点鐘 12:30

- ◇開会点鐘
- ◇ロータリーソング
「奉仕の理想」
ソングリーダー
佐藤 慶行 会員

渡辺 敬蔵 会長



- ◇四つのテスト唱和
佐藤 卓立 会員



- ◇お客様 並びにビジター紹介
- ◇1月誕生祝い

- 野尻 榮一 会員 昭和 19 年 1 月 10 日
- 大平 謹一郎 会員 昭和 20 年 1 月 20 日
- 庄司 強志 会員 昭和 39 年 1 月 20 日
- 佐藤 卓立 会員 昭和 42 年 1 月 19 日



- ◇会長あいさつ



渡辺 敬蔵 会長
13日(土)福島テルサで「2023-24年度国際ロータリー第2530地区 県北第一分区青少年会議」が開催され、会長、幹事、久米クラブラーニングファシリテーターの3名で参加してまいりました。DEIについての理解を深めるためのもので、これから社会を背負っていく

若者には考えなければならないものの一つであるかと思えます。

さて、新年早々能登半島地震が起こり、翌2日には羽田空港で航空機事故がありました。

航空機事故では、奇跡的と言っていいほど乗客乗員379人全員が無事脱出できました。全員無事に脱出で

きたのは、乗務員の的確な判断で、安全を確保できる前方と後方の二つの非常口から脱出したこと。また、乗客は、常日頃から訓練していた乗務員による誘導に従い脱出したことが要因と言われています。あの火災の中で順序良く脱出したことは大変な驚きです。普通、我先に脱出しようと出口に殺到するであろうと容易に想像できますから。

そして、もしも地震が発生していなかったら、海上保安庁の飛行機を飛ばす必要は無い訳で、事故も発生しなかったと思うと、切なさを感じます。

一方地震の方は、毎日毎日その被災状況が分かるにつれ、その被害の大きさが明るみに出てきています。お悔やみを申し上げるとともに、改めて日本は地震国であると認識せざるを得ません。首都直下地震や南海トラフ地震など起こらないことを願うのみです。

転倒したビルの姿を見て、私は昭和39年(1996年)の新潟地震でアパート群が転倒している様子を思い出しました。また、できたばかりの昭和大橋がバタバタと落ちた一方、古い万代橋がほぼ無傷だったこと、石油タンクが何日も燃えていたことなども思い出しました。このようにビルが転倒したり、橋が落ちたりした原因は地盤の液状化でした。今回もこの液状化による被害が多く発生しているようです。

地震によりインフラの被害による影響が出ています。とりわけ上下水道の機能不全が健康に大きな影響を与えているようです。東日本大震災の時、福島でもマンホールの突出などありましたが、それは一部であり、大部分は流下機能を維持しました。そのため、一部自然流加ができない箇所ポンプを設置してくみ上げ、下流に流し汚水を流していました。残念ながら今回はそれができそうもないように思えますので、日常の排泄と、健康の維持、感染症の防止など今後の対応に苦慮することとなりそうです。力になれるのであればと思ふところです。

さて、本日は29日の福島西ロータリークラブ創立40周年記念式典を迎えるにあたり、西形実行委員長に説明を頂くこととなっていますのでこれにて終わりとします。

- ◇幹事報告 宮崎 秀剛 幹事
- お知らせ

- 2/4開催の阿久津肇寛容塾はZoomでの参加が可能となっておりますので、お早めにお申し込みください。現在、渡辺会長、久米会員が出席となっております。
- 本日下期年会費の請求書をポストに入れさせていただきました。早めのご納入をお願い致します。
- 1月ロータリーレートは1ドル141円となっておりますのでお知らせいたします。

- ◇プログラム・出席・スマイリングボックス
小委員会報告

西形 健吉 委員長



- 渡辺敬蔵会長

本日は、創立40周年記念式典のための説明が西形委員長からございます。よろしくお祈りいたします。

○宮崎秀剛幹事

本日のクラブ協議会、宜しくお願いします。

○久米允彦会員

新年合同例会を欠席したため、皆様には今年の御挨拶をさせていただきます。本年も宜しくご指導願います。

朝倉久仁男会員／大平謹一郎会員／黒澤信之会員／齋藤武二会員／佐藤卓立会員／佐藤宗弘会員／佐藤慶行会員／高梨哲男会員／高橋智弘会員／西形健吉会員／野尻榮一会員

本日のスマイリングBOX 集計 14件 28,000円
ご協力頂きました皆さん、ありがとうございました。

◇会報・雑誌・広報・IT小委員会報告

朝倉久仁男 委員

*「友」1月号

◇本日のプログラム

◆福島西ロータリークラブ 創立40周年記念式典・祝賀会 について

西形 健吉 会員



クラブ協議会

※配布資料 ①40周年式典プログラム ②座席表

1. 40周年実行委員会

昨年5月の予備委員会開催以来、会場（エルティ）側との打ち合わせを含め、合計10回程度開催。

→委員会の決定事項は、すべてその都度理事会に報告し、了承済み。4名の委員と事務局には大変御苦労をかけた。

2. 資料の説明

①プログラム

30周年時のプログラムや他クラブの例を参考にした。

②座席表

ガバナー、パストガバナー5名の方は演台向かって左に前後2列、右には会長、実行委員長、幹事という配列を決定。

3. 認証状について

福島西ロータリークラブ創立1984年1月30日
(RIから認証されたのも同日で、かなり珍しいといわれた)

認証状伝達式(チャーターナイト)1984年4月8日

この時の参加人数 会員26名と来賓、招待者の合計で約730名(当時県北分区9クラブ480名、山形等のクラブ会員143名等)

※チャーターメンバーは21名だが、4月までに5名入会。

余談:チャーターとは?

- (1) 船、バス、航空機などを借り切ること
- (2) 団体、組織、法人などに対して与えられる設立許可書
- (3) 宣言、憲章

認証状は当然(2)の意味で、当日はステージ脇に現物を展示予定。

余談の余談:マグナカルタ(大憲章)はラテン語。カルタは英語のチャーター。

4. 当日お願いしたい事

- ・集合時間(仕事に支障のない限り)16:00
- ・各自名札とタスキ着用(SAAは赤タスキ)
- ・来賓出迎え(会場入口) 会長、実行委員長、SAA
- ・スマイリングボックスは設置しない
- ・写真撮影 集合写真、スナップ共に業者に依頼済
- ・その他不具合等のチェック、早めに来られた来賓への対応 全員にお願いする

5. 記念誌の作成

来賓ご挨拶、写真等の資料が揃い次第、記念誌担当の渡辺会長を中心に実行委員と事務局で編集。内容は極力簡素にしたいが、詳細は一任願う。

6. 本日のクラブ協議会の在り方

記念式典、祝賀会の詳細はほぼ理事会の承認を得て決定済み。今後大きな変更は時間的にも間に合わないので、小さなお気づきの点があれば、事務局に連絡願いたい。

◇閉会点鐘

◇会報カメラ担当

渡辺 敬蔵 会長

朝倉久仁男 会員